

第1回 卒業生インタビュー Fさんの声

「アイ・ワークス西明石にいた頃・現在」

- ①どのような作業をしていましたか？
タイピング練習・ネット部での活動・フリーマーケット出店の準備作業など、様々なことに携わらせていただきました。
個別としては、苦手だったエクセルの勉強や、ビジネスマナーの勉強などもしていました。
- ②好きな作業・大変だった作業は？
好きだったのはビジネスマナーの勉強でした。社会人として必要な知識を1から学べるのは大きく、こちらからのリクエストにも応えていただき、知識を深めることができました。
- ③どのようなスキルが身につきましたか？
ワードとエクセルに関しては、技術向上ができたと思います。MOSのワードとエクセルの資格を取得できました。
- ④やりがいのあった作業はありましたか？
フリーマーケットの出店作業は、やりがいを感じられました。ディスプレイから考えたり、お金のやり取りを模擬練習したり、いろいろと経験を積ませてもらいました。
- ⑤アイ・ワークスでの経験が役に立ったことはありましたか？
エクセルの知識と、ビジネスマナーは今でも本当に実践に生かしていると思います。
他にもアイ・ワークスでの経験が生きているのではないかと、思ったことが多々あります。

「お仕事について」

- ⑥どのような業種で、どのような仕事をしているのですか？
教育業界での、事務補助の仕事をしています。主に採用や給与に関するお仕事をしています。
- ⑦その仕事を選んだ理由は？
大きい会社で安心できたことと、その会社の塾に高校時代通っていたことが、応募を決めたきっかけでした。
- ⑧どのような心構えで仕事に臨んでいますか？
積極的にメモをとって、家で自分なりのマニュアルを作り、まとめるようにしています。
また、ミスをなくすにはどうすべきか？上司が望んでいる仕事の成果、仕事のやり方は何か？というのを常に考えています。
- ⑨仕事は楽しいですか？
最近ではできる仕事の範囲も広がり、仕事を楽しんでいると感じられるようになりました。

「これから就活される人にアドバイスをお願いします！」

- ⑩面接時に気をつけることは？
面接の模擬練習をして、言わないといけないことを暗記しておくことだと思います。
- ⑪人間関係のために、日頃から心がけていることは？
なるべく、失礼のないように礼儀正しく、でしょうか。特にビジネスの場では、上司に話しかける前には、「失礼します」と言ってから話しかけるようにしています。
- ⑫最後にひとこと
私も、就職する前は不安しかなかったのですが、なるべく、お仕事に就く前に、不安なところは調べて、それらを一つ一つなくしていくことも必要だと思います。

アイ・カラース

2019
8

事業所紹介!
第6弾☆

ふらふ（合同会社）の 魅力をたっぷりお届け！

2/3P

4P 卒業生
インタビュー

- ★発行 : 就労移行支援事業所
アイ・ワークス西明石
- ★営業時間 : 9:00 ~ 18:00
- ★住所 : 〒673-0016 明石市松の内2丁目
6-8 西明石スポットビル3F

TEL : 0120-803-721
HP : www.twinsworks.com
Mail : iworks@twinsworks.com

アイ・カラースを設置していただけるお店・施設を募集中！！
イベント情報を掲載してみませんか？(*ω*) お気軽にお問い合わせください(^^)/

SNS 紹介ページ↑



ふらふ(合同会社)

設立：平成28年7月12日

住所：〒673-0046 兵庫県明石市藤が丘1丁目28-15

TEL：078-926-1226

支援内容：計画相談・居宅介護・移動支援など
送迎サービスもあり♪

最寄り駅は、山陽電鉄 藤江駅です。

場所は、山陽藤江駅から直線距離で

350mほど歩いた所にあります！

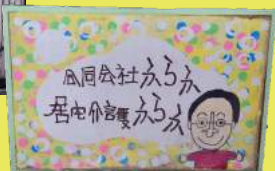
詳しく知りたい方は、お気軽にお問合せください☎

ふらふを
外から見た様子→



←ふらふの入口は
こんな感じ

ふらふの看板
スタジオほっちに依頼したそう→



今回取材を受けてくださった方は…！！

倉八 宗仁さん (51歳)

生年月日：昭和42年12月8日

血液型：A型

趣味：川や池に釣りに行くこと！

ですが、ここ10年程行けていないそうです…。



消防団で活動も
されているそう。→



好きな言葉は

「“おもしろいことを” “おもしろがって” おもしろくする”」

この言葉をポリシーに、移動支援も行なっています♪

ふらふの3つの支援！

移動支援

障害のある方で、外出するのが難しい方に対して移動(外出)の支援を行うサービスです。

- ① 余暇活動などの社会参加のための外出(自宅から公園や博物館、動物園、プールなど)
 - ② 社会生活上に必要な外出金融機関等への外出(公的行事への参加、買い物、冠婚葬祭、理美容など)
- に使用することができます。

ふらふでは

移動支援で、USJや明石公園など、さまざまな所に行っています。また、倉八さんが移動支援で心掛けていることは、「支援支援したくない」ということです。故に、移動支援で、どこかに出かけるその過程で、電車の乗り方などを自然に覚えていけばいいと考えています。

相談支援

障害のある方やそのご家族が、より良い地域生活を送れるようにサポートします。一人暮らしをして自立したい方、家族の障害のことで悩んでいる方、移動や外出に困難がある方など、個々のニーズや課題に合わせた計画を作成し、支援サービスに繋がります。

ふらふでは

思い・希望・気持ち・相談を、“雑談”を大切にしながら聞き出します。

本紙「アイ・カラース」とは

障害福祉サービスについて知っていただくために利用者が主体となって作成している冊子です。アイ・ワークスの「アイ」に利用者の個性、アイ・ワークスや他事業所様の特色など様々な「色」を尊重しようという思いを込めて「カラース」を組み合わせました。

アイ・ワークス西明石
マスコットキャラクター
アイワ君



居宅介護

障害のある方の地域生活を支えるサービスです。

サービス内容は大きく3つに分かれます。

- ① 身体介護(ご家庭に訪問し、入浴や排泄、食事などの介助を行います。)
- ② 家事援助(ご家庭に訪問し、調理、洗濯、掃除などの生活の援助を行います。)
- ③ 通院等介助(通院等のための屋内外の移動の介助を行います。)

上記のような生活全般にわたるサポートを行います。



写真について

1/ 一階の様子。2/ 1の真横にはデスクとホワイトボードがある。3/ 二階への階段。屋外だが屋根があり、雨天でも安心。4/ 二階の一番大きな部屋。日当たりが良く、キッチンやシーリングファンまである。5,6/ 4の部屋には、ロフトに、エクササイズマシンも！7,8/ 二階のもう一つの部屋にはキャットハウスと、可愛い猫が。人見知り強いので、優しくしてあげてね。

編集後記

福祉を利用したいけど不安があるという方、“おもしろいこと”に興味のある方は、一度ふらふに足を運んでみてはいかがでしょうか。

ふらふさんは、質問の回答をあらかじめ用意してくださるなど、今回の私たちの取材にも真摯に対応してくださいました。そんな、ふらふさんなら、きっと1人1人と熱心に向き合って相談に乗ってくれるはずですよ。

今後もたくさんの事業所取材し、その場所の魅力をお伝えできるように頑張ります！

